

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

水質科

平成12年8月21日

第20報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis incerta</i> *	10		
(藍) <i>Oscillatoria Kawamurae</i> *	56		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	60		
(珪) <i>Cyclotella sp.</i>	10		
(珪) <i>Cymbella turgidula</i>	10		
(珪) <i>Navicula sp.</i>	10		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	60		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	20		
(緑) <i>Oocystis sp.</i>	40		
(緑) <i>Scenedesmus circumfusus</i>	40		
(緑) <i>Scenedesmus granulatus</i>	30		
(藍) 藍藻綱	66	18.5	99.9
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	100	28.1	0.1
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	80	22.5	0.1
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	110	30.9	0.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	356	総体積	2.02E+08
種類数	12	(μm^3)	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
甲殻類 <i>Nauplius</i>	100

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Keratella cochlearis var. macracantha</i>	40

*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種



Cryptomonas sp.
(クリプトモナス)
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんでいる。
等長の2本の鞭毛を持つ。

動物プランクトン第1優占種



Nauplius
(ノウプリウス)
甲殻類

ケンミジンコ等のミジンコ類の幼生。
中央に円盤状の口を有する。

コメント:

植物プランクトンは引き続き少なかったが、藍藻のオンシラトリア カワムラエが多くなり、56(1mm群体/ml)となった。この種がこれだけ多くなったのは初めてのことである。動物プランクトンはノウプリウスが100個体/lで最も多かった。